

都市再生整備計画(第4回変更)

あやちく
綾地区(3期)

みやざき あやちょう
宮崎県 綾町

令和7年2月

事業名	確認
都市構造再編集中支援事業	<input type="checkbox"/>
都市再生整備計画事業	<input checked="" type="checkbox"/>
まちなかウォーカブル推進事業	<input checked="" type="checkbox"/>

目標及び計画期間

都道府県名	宮崎県	市町村名	綾町	地区名	あや 綾地区(3期)	面積	131 ha
計画期間	令和 1 年度	～	令和 6 年度	交付期間	令和 1 年度	～	令和 6 年度

目標

大目標:「自然と人が共生するまち・ユネスコ エコパークのまち」の中心市街地にふさわしい、町民と訪れた方が『出会い・ふれあい・分かち合える』綾の顔づくり

目標1:人と人の交流の拠点としての中心市街地の賑わいを再生するために、まちぐるみでの綾の顔づくりと住民創意の活力のあるまちづくりを目指す。

目標2:ユネスコ エコパークのまちの中心市街地にふさわしい空間づくりにより、町民や訪れる人の心身の健康を増進する美しい綾づくり・景観まちづくりを推進する。

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

①本町はこれまで「照葉樹林都市『綾』」を基調とし、豊かで活力に満ちた教育文化都市、安心安全な有機農産物等を生産する自然生態系農業の町、手作りの里、農村と都市との交流共生の町、教育スポーツ合宿交流の里、産業観光の町、綾に向けた取り組み・まちづくりを進めてきた。特に照葉樹林を地域資源とした取り組みは本町独自のものであり、平成24年7月に「ユネスコエコパーク」に認定され照葉樹林と共生した地域として評価されるだけでなく、CIB国際美しいまちづくりコンクールで国内初の5つ星(最高ランク)を受賞する等、豊かな自然だけではなく人が生活し生産活動を行う地域でも評価されたことで、本町の自然と共生した持続可能な地域づくり・地域振興策の更なる実施の機運が高まっている状況にある。この町民の活動は、綾町のまちづくりの基本となっており、「第70回(2017年度)優良公民館表彰」で綾町公民館が優秀5館の一つに選ばれる等、自治公民館活動をはじめとする町民の元気な活動が続けられている状況にある。

②基幹産業は農業であり、早くから町ぐるみで有機農産物の生産に取り組んでおり(昭和63年に「自然生態系農業の推進に関する条例」の制定、平成13年にJAS法に基づく「有機JAS登録認定機関」の指定)、町内で生産される農産物等を購入できる「手づくりほんものセンター」は町内外からの購入者がみられる本町の中心拠点施設の1つとなっている。

③また本町の照葉樹林の産材を活用した木工芸も盛んであり、陶芸、竹細工、ガラス工芸、染織物などのさまざまな手づくり工房が増えているとともに、町内外での展示即売会などのイベントも実施する等、新たな魅力のある観光資源となっている。

④一方、本町の観光・地域資源は、県内でも有名な「酒泉の杜」や「照葉大吊橋」以外にも、「尾立展望台」や「馬事公苑」などのように本町の豊かな自然を感じたり、地域住民の癒しの場や交流拠点の場となり得るスポットや施設がある。また本町は、温暖な気候に恵まれた地域特性を活かしたスポーツ交流によるまちづくりとして、さまざまなスポーツに対応した施設の整備やスポーツ滞在者を「綾の食」でおもてなしすることで、地産地消とさまざまな観点から綾の魅力を体感してもらう取り組みを進めている。このような取り組みの他、綾工芸まつりや綾競馬などの本町の資源を活用したイベントや、まちなかでのイベント(「雛山まつり」や「男山まつり」等)も実施されてきている。近年では、綾の地どれの野菜や加工品、工芸品、アート作品、手づくり雑貨等が並ぶ「ふれあい綾もりの市」等も企画・開催されているが、まちなかにおいては開催が可能な効果的なスペースがないことから、このようなイベントは開催できていない状況にある。

⑤このような状況を受けて本町では、平成21年度～平成25年度に都市再生整備計画事業(一期計画)を導入し、情報発信の拠点施設整備や地域のコミュニティを醸成する公園整備等により、本町の強みである産業や観光に関する情報発信機能の強化やまちづくりの基礎となる定住・移住促進を図った。その後、平成26年度～平成30年度には都市再生整備計画事業(二期計画)を導入し、本町の観光・地域資源に対して、それらの景観を活かした整備等を実施することで観光交流拠点の創出・強化と本町の観光ネットワークの強化を図っており、定住・移住促進の他、本町の観光施設等に対しての機能強化が図られてきている。

しかしながら中心市街地においては、綾町ならではの地域性・魅力を十分に活かせておらず、本町の顔/来訪者と町民との交流拠点としての課題を有している状況にある。

課題

周辺の市町人口約50万人の週末レクリエーション拠点を目指すまちの中心市街地として、訪れる人と町民等が『出会い・ふれあい・分かち合える』、ユネスコ エコパークのまちにふさわしい「綾の顔づくり」の形成が求められている。

【出会い・ふれあい・分かち合いの場の創出】

町民の元気な活動がまちづくりの基本となっている綾町らしい中心市街地の形成に向けて、町民と来訪者、あるいは町民同士が『出会い・ふれあい・分かち合える』機能を創出・強化する必要がある。このような機能の導入によって、まちなかの活性化と綾の顔づくりの形成を目指す。

【美しい綾づくり・綾の顔づくりの推進】

周辺市町の週末レクリエーション拠点の形成・強化を見据え、「ユネスコ エコパークのまち(豊かな自然を有している点だけではなく、人が生活し生産活動を行う地域において、自然と共に存した持続可能な地域づくりが進められているまち)」の中心市街地にふさわしい空間づくりとして、綾町らしさである「自然との近さ」を活かした景観形成・綾の顔づくりを進める必要がある。このような空間形成により、中心市街地に訪れる人等が綾町の豊かな空間の中で散策することやくつろぐことで滞在時間の増加を促し、心身ともに健康を増進する週末レクリエーション基地の中心市街地の形成を目指す。

【出会いのみち・まちあそびのみち・高齢者とこどもに優しいみちの創出】

上記の『美しい綾づくり・綾の顔づくりの推進』の重点区域として、中心市街地内にある集客施設(手づくりほんものセンターやふれあい館)、スポーツ交流施設、公民館や公園等の交流・コミュニティ拠点施設や身近にある自然を含んだ区域を「まちなかウォーカブル区域」とし、官民連携で「出会いのみち・まちあそびのみち・高齢者とこどもに優しいみち」の創出や各拠点・店舗・人等の有機的な連携を目指す。

将来ビジョン(中長期)

第六次綾町総合長期計画(H28.4)における「商業の振興」・「美しく心やすらぐ景観のまち」について、

『都市中心核と町内各拠点の回遊性を確保し、相互連携した施策が求められている』(p47)ことと「景観資源のネットワーク化による活用と産業観光との連携」(p74)が明記されている。

綾町都市計画マスター・プラン(H30.6)の「市街地整備の基本方針」において、『綾の顔づくりに資する基盤整備(ユネスコ エコパークのまちにふさわしい景観形成等)』(p78)や『市民・観光客の健康につながる市街地づくり(徒歩や自転車で散策する都市基盤づくり等)』(p80)が明記されている。

目標を定量化する指標

指標	単位	定義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
まちなか歩行者数	人／年	中心市街地のメインストリートにおける歩行者数	出会い・ふれあい・分かち合いの場の創出や綾の顔づくりの形成により、中心市街地における歩行者数の増加を目指す。	48,000	平成30年度	90,000	令和5年度
まちなかイベント開催日数	日／年	中心市街地におけるイベントの開催日数	中心市街地における広場や道路等の整備と活用により、中心市街地におけるイベントの開催日数の増加を目指す。	20	平成30年度	24	令和5年度

整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1: 自然と共生する綾の『顔』づくり</p> <p>自然と人が共生するまち・ユネスコ エコパークのまち' の中心市街地にふさわしい、町民と訪れた方が『出会い・ふれあい・分かち合える』綾の顔づくりとして、メインストリートや拠点施設周辺の中心地に本町らしい自然や景観を取り込み、多様な活動も可能とするウォーカブルな空間づくり、居心地が良く歩きたくなる・くつろげる「グリーンなまちなか」を創出する。具体的には、まちなか景観整備や無電柱化整備等を実施するとともに、中心地での広場整備等を実施する。</p>	<p>○都市再生整備計画事業 まちなか景観整備(無電柱化)[高質空間形成施設事業／基幹事業] 公衆トイレ整備(パリアフリー対応)[高質空間形成施設事業／基幹事業] ○まちなかウォーカブル推進事業 まちなか広場整備(ポケットパーク、都市イベント広場等)[地域生活基盤施設(広場)／基幹事業] まちなか景観整備(無電柱化、高質化等)[高質空間形成施設事業／基幹事業] 滞在環境整備事業(公衆トイレ)[滞在環境整備事業／基幹事業] 滞在環境整備事業(滞在環境整備調査、社会実験)[滞在環境整備事業／基幹事業] 計画策定支援事業(コーディネート支援)[計画策定支援事業／基幹事業]</p>
<p>整備方針2: ユネスコ エコパークのまちにふさわしい景観まちづくりの推進</p> <p>「ユネスコ エコパークのまち」の中心市街地にふさわしい空間づくりとして、まちぐるみでのまちなかの景観整備(高質化等)を進める。また、中心市街地に訪れる人等が綾町の豊かな空間の中で散策する(滞在する)ことを促すために、観光情報案内板の設置等を実施する。</p>	<p>○都市再生整備計画事業 公衆トイレ整備(パリアフリー対応)[高質空間形成施設事業／基幹事業] ○まちなかウォーカブル推進事業 まちなか観光情報案内板整備[地域生活基盤施設(情報板)／基幹事業]</p>
その他	<p>○事業終了後の継続的なまちづくり活動 本町は、これまでのまちづくりが評価され数多くの受賞や指定を受けてきている。こうした観光資源や地域資源が今でも豊かに存在しており、それらの資源を住民の創意と工夫により、さらに価値の高い、そして、人を寄せ付け魅力あふれたものにする可能性を持っている。このような認識の下、今後は町民・事業者からの共感を得ながら(町民のまちづくりへの積極的な参画を促し)、まちなかやその他資源も含めた町全体が「美しい」まち(美しい綾づくり)を目指す。</p> <p>【重点的に取り組むテーマ】 グリーン</p>

目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項(都市再生整備計画事業)

交付対象事業費	64.0	交付限度額	25.6	国費率	0.4
---------	------	-------	------	-----	-----

(金額の単位は百万円)

基幹事業

事業 細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費		うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費	費用便益比B/C
					開始年度	終了年度	開始年度	終了年度		うち官負担分	うち民負担分				
道路															
道路															
道路															
道路															
公園															
古都保存・緑地保全等事業															
河川															
下水道															
駐車場有効利用システム															
地域生活基盤施設	(情報板)	まちなか観光情報案内板整備	綾町	直	R1	R1	R1	R1	1	1	1	0	1	—	
高質空間形成施設	(電線類地下埋設施設)	まちなか無電柱化整備	綾町	直	R2	R2	R2	R2	43	43	43	0	43	—	
	(障碍者誘導施設)	公衆トイレ整備(バリアフリー対応)	綾町	直	R1	R1	R1	R1	20	20	20	0	20	—	
高次都市施設	地域交流センター														
	観光交流センター														
	まちおこしセンター														
	子育て世代活動支援センター														
	複合交通センター														
既存建造物活用事業															
土地区画整理事業															
市街地再開発事業															
住宅街区整備事業															
パリアフリー環境整備事業															
優良建築物等整備事業															
住宅市街地総合整備事業															
街なみ環境整備事業															
住宅地区改良事業等															
都心共同住宅供給事業															
公営住宅等整備															
都市再生住宅等整備															
防災街区整備事業															
合計										64.0	64.0	64.0	0	64.0	

... A

提案事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費		交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度		うち官負担分	うち民負担分	
地域創造支援事業													
事業活用調査													
まちづくり活動推進事業													
合計										0	0	0	0
										合計(1-2)			0

合計(A+B) 640

(参考)都市構造再編集中支援事業関連事業

0

(参考) 關連事業

目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項(まちなかウォーカブル推進事業)

交付対象事業費	312.4	交付限度額	156.2	国費率	0.5
---------	-------	-------	-------	-----	-----

(金額の単位は百万円)

基幹事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費		交付対象事業費	費用便益比B/C
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度		うち官負担分	うち民負担分		
道路														
公園														
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設														
高質空間形成施設	電線類地下埋設施設	まちなか無電柱化整備	綾町	直		R3	R6	R3	R6	263.3	263.3	263.3	0.0	263.3
既存造物活用事業														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
街みなみ環境整備事業														
滞在環境整備事業	まちなか拠点施設整備(公衆トイレ整備)	綾町	直			R4	R4	R4	R4	32.0	32.0	32.0	0.0	32.0
滞在環境整備事業	滞在環境調査、社会実験(綾まちなか地区)	綾町	直			R4	R5	R4	R5	9.0	9.0	9.0	0.0	9.0
計画策定支援事業		綾町	直			R4	R5	R4	R5	4.3	4.3	4.3	0.0	4.3
合計										308.6	308.6	308.6	0.0	308.6

1

提案事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費		交付対象事業費	
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度		うち官負担分	うち民負担分		
地域創造支援事業														
事業活用調査	事業効果分析	-	綾町	直		R6	R6	R6	R6	3.8	3.8	3.8	0.0	3.8
まちづくり活動推進事業														
合計										3.8	3.8	3.8	0.0	3.8
										合計(A+B)				313.4

合計(A+B) 313.4

(参考)都市構造再編集中支援事業関連事業

(参考) 關連事業

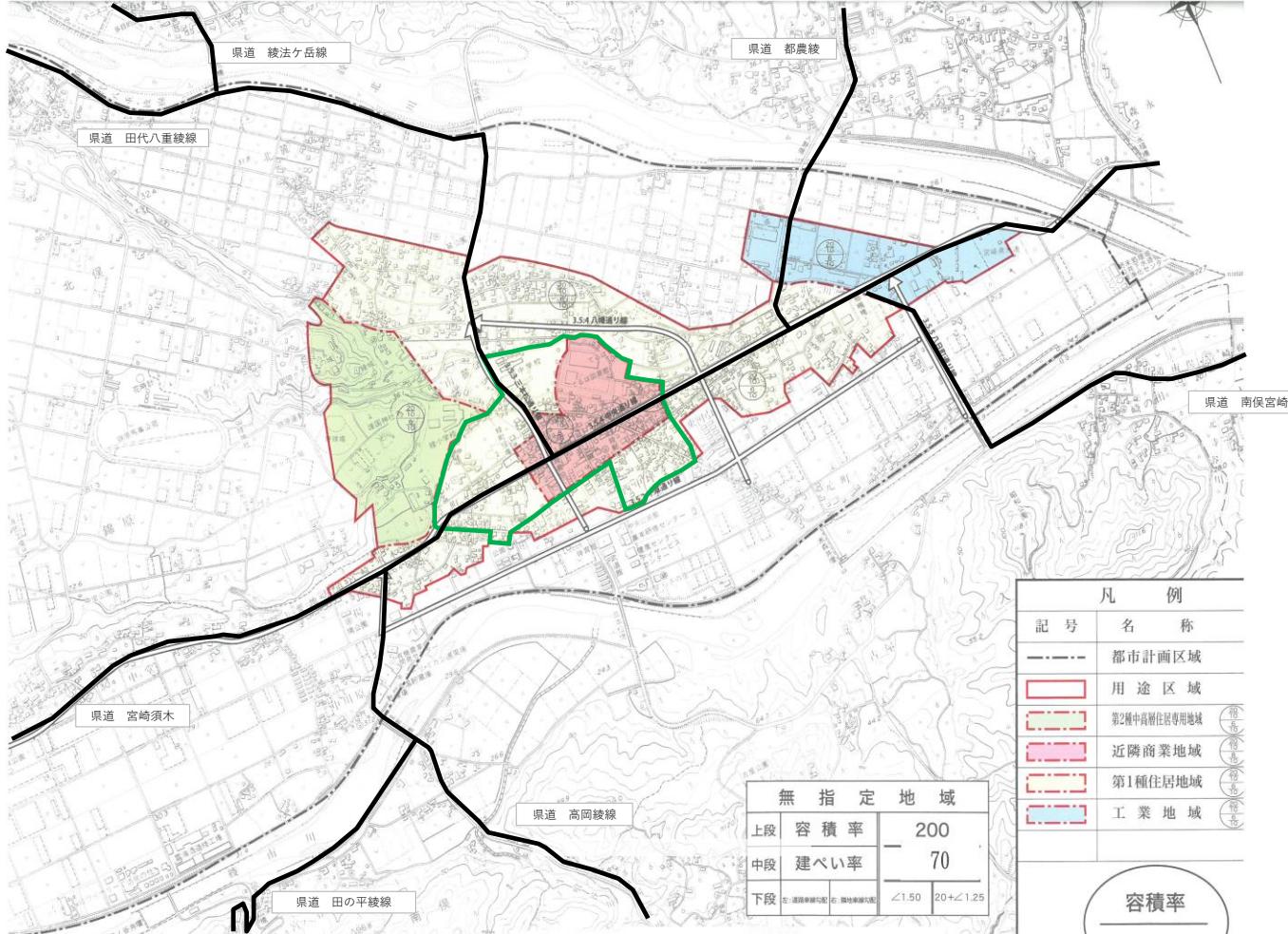
都市再生整備計画の区域

綾地区(宮崎県綾町)

面積

131(33) ha

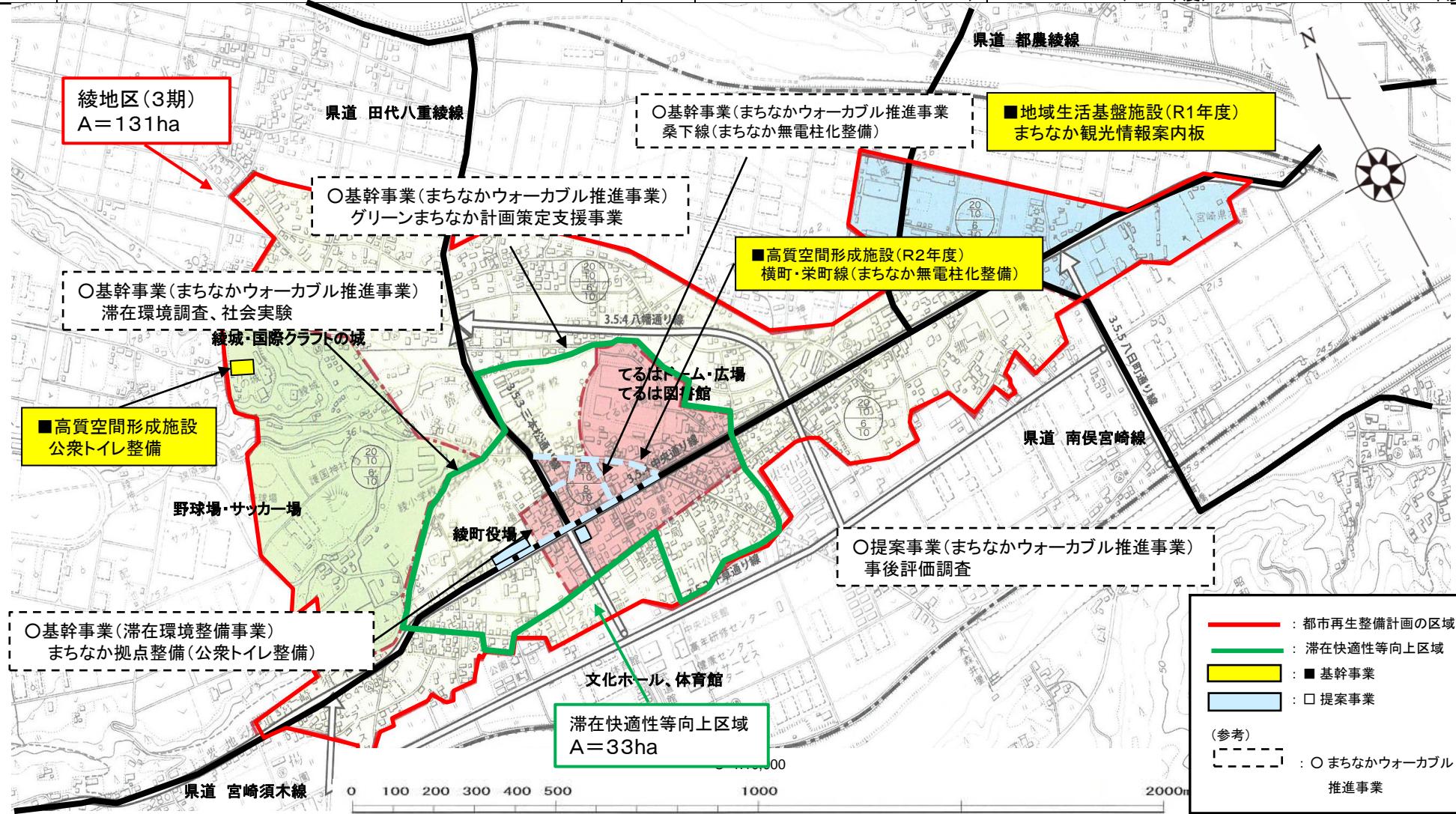
区域 綾町



都市機能誘導区域	
居住誘導区域	
都市再生整備計画事業計画範囲	
滞在快適性等向上区域	

あやちょう
綾地区(宮崎県綾町) 整備方針概要図(都市再生整備計画事業)

目標	「自然と人が共生するまち・ユネスコ エコパークのまち」の中心市街地にふさわしく、町民と訪れた方が「出会い・ふれあい・分かち合える」綾の顔づくり	代表的な指標	まちなか歩行者数(人/年)	48,000(平成30年度) → 90,000(令和5年度)
			まちなかイベント開催日数(日/年)	20(平成30年度) → 24(令和5年度)
			()	(年度) → (年度)



あやちょう
綾地区(宮崎県綾町) 整備方針概要図(まちなかウォーカブル推進事業)

目標	「自然と人が共生するまち・ユネスコ エコパークのまち」の中心市街地にふさわしく、町民と訪れた方が「出会い・ふれあい・分かち合える」綾の顔づくり	代表的な指標	まちなか歩行者数 (人／年)	48,000 (平成30年度) → 90,000 (令和5年度)
			まちなかイベント開催日数 (日／年)	20 (平成30年度) → 24 (令和5年度)
			()	(年度) → (年度)

